

研究構想図

杉並区教育ビジョン

【児童・生徒の実態】

- 教師の指示を素直に聞き、よく努力をする
- ルールを守ることより、自分勝手な楽しさを優先する
- ルールやマナーは知っていても、実践につながらない
- 明るく素直な生徒が多い
- 学校行事や部活動に意欲的に取り組む
- ルールやマナー違反を、自分たちで注意しあうことが弱い

【地域・家庭・教師の願い】

- ・感謝や思いやりの心をもつ豊かな人間性を育てたい。
- ・挨拶や返事など基本的な生活習慣を身に付けさせたい。
- ・社会的な役割と責任を自覚して、行動させたい。

【目指す児童・生徒像】

- ・自分の身の周りから課題を見つけ、正しく判断し、進んで実践できる児童・生徒
- ・集団や社会との関わりの中で、自他の生命や自然を尊重し、思いやりの心をもって行動できる児童・生徒
- ・基本的な生活習慣を身に付け、責任をもって粘り強く取り組むことのできる児童・生徒

研究主題

規範意識を高め、よりよい生き方を主体的に考える児童・生徒の育成
～小中連携による、道徳、生活指導及び体験活動の実践を通して～

【キャリア教育】

～体験活動の場における実践力の育成～

- ・お店番体験
- ・ユニバーサルデザイン
- ・とびだせ！がってん
- ・会社と連携した活動
job job など

【日本の伝統・文化理解教育】

- ・百人一首
- ・書道、茶道、華道
- ・和楽器(箏楽、太鼓)
- ・海外交流(英語活動)など

活動

研究内容

関連付けた単元計画の策定

【道徳】

～小中を見通した心情・判断力・実践意欲と態度の育成～

- ・指導計画の確認
- ・指導方法の改善
- ・指導資料の開発

思考

【各教科・生活指導】

～小中の系統性を重視した学習意欲・生活態度の育成～

- ・他校種での授業
- ・小学校での専科制の実施
- ・共通の学習規律

- ・年間指導計画の精査、整備
- ・小中連携活動の充実
- ・ことばの教育の推進
- ・ICT の活用による教材開発

- ・講演会の実施による共通認識づくり
- ・研究授業による授業の充実
- ・小中合同分科会の設置による円滑な接続
(共通の GT、心のノートの活用等)

【検証方法】

- ・ワークシートや児童・生徒の行動観察から、年間指導計画や単元作成の妥当性を検討する。
- ・児童・生徒、保護者、学校運営協議会委員による事前・事後アンケートにより、児童・生徒の変容を検討する。